令和8年度災害支援コーディネーター養成研修
～ 中級編 ～
開 催 要 綱

近年全国各地で自然災害が多発し、その規模も広域化、甚大化しています。そのたびに多くのボランティアが被災地に駆けつけ支援活動を行うなど、災害ボランティア活動が被災者支援の中核を担っています。

これらボランティアの力を支援に活かすため、内閣府から「防災における行政のNPO・ボランティア等との連携・協働ガイドブック～三者連携を目指して～」が示され、平時から災害に備えた体制整備と災害時の効率的・効果的な支援活動の推進が求められています。

本研修は、災害時に開設される“災害ボランティアセンター”の意義と役割を理解し、災害ボランティア活動が円滑に行われるよう、社会福祉協議会、行政、NPO、JCなどの関係団体との連携・協働のもと被災者支援活動を実践できる人材を養成することを目的に開催します。

【研修日程】

日 程・会 場	受講対象	定員
令和9年1月14日（木） ～ 令和9年1月15日（金） ▶新潟ユニゾンプラザ 4階「大会議室」	「初級」受講修了者又は被災地支援活動の経験がある方。また、災害ボランティアセンターの運営又は運営支援、そのほか、行政等との連携のもと復旧・復興支援活動等を進める役割にある方。	30名 （定員になり次第締切ます。）

※研修プログラムは別紙のとおりです。

受講料

3,000円（2日間）
※1日受講の場合でも同額です。
研修会当日、受付時に現金にてお支払いください。
お釣りのないよう、予めご準備をお願いいたします。

お申込み方法

下記のURL又は二次元コードからお申込みください。
【申込期限：令和9年1月5日（火）】
URL：https://forms.gle/z5fbnDBKAE3KgP4q9

お問い合せ先

新潟県社会福祉協議会　地域福祉課
TEL：025-281-5521　メール：chiiki@fukushiniigata.or.jp

【主催】新潟県社会福祉協議会、新潟県災害ボランティア調整会議

個人情報の取扱いについて

⑴ 「参加申込・エントリーシート」に記載された個人情報は、本研修会の運営にかかる目的にのみ使用し、他の目的で使用することはありません。

⑵ 本研修会の参加申込受付を通じて取得した参加申込者皆さまの個人情報は、新潟県社会福祉協議会が定めるプライバシーポリシー(個人情報の保護に関する方針)に基づき取り扱います。

⑶ 参加申込者の同意なしに他の事業者など第三者に個人の情報は提供いたしません。

⑷ 取得した個人情報データについては、適切な管理を行います。

⑸ 本研修会では「参加者名簿」を作成し、研修参加者に配布いたします。また、「エントリーシート」は受講者や講師とのネットワーク作り等のため、とりまとめの上、研修参加者に配布いたします。

令和８年度災害支援コーディネーター養成研修プログラム（中級編）

【中級研修の対象者・目的】

対象者	社協職員、行政職員、JC 会員、NPO 職員等で、「初級編」の受講歴を有している方、または被災地支援活動の経験がある方。また、災害時において災害ＶＣの運営又は運営支援、そのほか、行政等との連携のもと復旧・復興支援活動等を進める役割にある方。
目指すところ	“連携”を中心に、中長期で被災地全体を見渡せる視野を持てるようにネットワーク、組織といった部分を含みながら、コーディネーターとしての立ち位置を理解する。 <人材像> ◆災害 VC 全体を統括、調整できる知識と技術を有し、他団体等の外部資源と連携・協働を図りながら円滑な災害 VC 運営ができる。 ◆災害 VC の設置・閉鎖（転換）及び特異な事象にも、総合的かつ冷静に判断できる。 ◆ NPO や行政など災害 VC 等との連携協働を図りながら災害支援活動を計画・実施できる。 ◆復旧から復興に向けて長期的な視点を持ち、支援活動を行うことができる。

★★★　日　程　★★★

▼1日目　1/14（木）　新潟ユニゾンプラザ４階　大会議室

タイムテーブル	テーマ及び担当講師
10:00～10:05	開会・オリエンテーション
10:05～10:25 （20 分）	**「中級研修のねらい」** 目指す人材像、災害ＶＣや避難所といった様々なフィールド、或いは災害時の各フェーズにおける運営支援者の役割を果たすためにこの研修でどんなことを学ぶのかを共有します。 ▶講師：企画運営委員
10:25～11:45 （80 分） ※途中休憩あり	**「多様なセクターとの連携の必要性と支援者に求められること」** 市町村域、県域における平時及び災害時の多様なセクターとの連携・協働について理解し、円滑な支援活動を推進するために必要なコーディネーターの役割について考えます。 ▶講師：阿部　由紀　（一般社団法人 BIGUP 石巻　代表理事） 【座学】
11:45～12:45	昼食休憩（60 分）
12:45～13:45 （60 分）	**「災害ボランティアセンターにおける人・物・資金」** 災害ボランティアセンターの運営を支える人・物・資金の仕組みについて共有します。 ▶講師：齋藤　日和　（新潟県社会福祉協議会　福祉人材課主事） 【座学】
13:45～13:55	休憩（10 分）
13:55～15:00 （65 分）	**「災害ボランティアセンターにおける他団体との連携の実際」** 災害ボランティアセンターの運営において行政や NPO、地域の関係団体、企業等との連携のポイントや難しさ、情報共有など現場での具体的な連携方法について考えます。 ▶講師：赤坂　誠　（栃木県足利市社会福祉協議会　地域福祉課長） 【座学】
15:00～15:10	休憩（10 分）
15:10～16:15 （65 分）	**「被災者を支える外部支援者の活動の実際」** 被災地で活動する多様な外部支援者の役割や活動内容について理解を深め、災害ボランティアセンターを含む被災地全体を支える連携・協働を考えます。 ▶講師：大塩　さやか　（公益社団法人ピースボート災害支援センター　スタッフ） 【座学】
16:15	事務局連絡

▼2日目　1/15（金）　新潟ユニゾンプラザ４階　大会議室

タイムテーブル	テーマ及び担当講師
10:00～10:20 （20 分）	**「１日目の振り返り」** １日目の内容を振り返り、共有します。 ▶講師：企画運営委員
10:20～11:40 （80 分） ※途中休憩あり	**「チームづくりと支援を動かす調整の実際」** 多様な主体が関わる被災者支援をチームとして機能させるため、リスク管理やトラブル対応、他団体との交渉・合意形成など協働を進めるための実践的な技法や事例を学びます。 ▶講師：李　仁鉄　（にいがた災害ボランティアネットワーク　理事長） 【座学】
11:40～12:40	昼食休憩（60 分）
12:40～13:40 （60 分）	**「災害支援におけるメンタルケアについて」** 緊張感が高く、膨大な業務に携わる災害ボランティアセンタースタッフや応援職員の心のケアについて、セルフケアや周りからのサポートについて考えます。 ▶講師：※調整中 【座学】
13:40～13:50	休憩（10 分）
13:50～16:20 （150 分）	**「事例検討」** 災害ボランティアセンターの運営に際し、実際起こり得る課題についてワークを行いながら、その解決方法や対応について考えます。 ▶講師：野村　卓也　（中越防災安全推進機構　コーディネーター） 会田　理恵子　（NPO 法人 aisa　コーディネーター） 井上　卓　（日本赤十字社新潟県支部　救護・講習係長） 佐藤　瑞稀　（新潟青陵大学　ボランティアコーディネーター） 渡邊　隆幸　（新潟市社会福祉協議会　課長補佐） 荒井　太心　（聖籠町社会福祉協議会　主事） 太田　美月　（刈羽村社会福祉協議会　主事） 【ワーク】
16:20～16:35 （15 分）	**「中級編２日間の振り返り」** 中級研修全体の振り返り、そのほか質疑応答を行います。 ▶コメンテーター：李　仁鉄　（にいがた災害ボランティアネットワーク　理事長）

※プログラムは一部変更になる場合がございます。